

共創DX時代におけるクラウド技術者の育成

ITマネジメント事業部門基盤サービス事業本部サービス開発推進部

池宮 紗瑛、野口 美枝

ANGEL Dojoとは？



1～3年目の若手エンジニアが5人で
3か月の期間に疑似プロジェクトを実施。



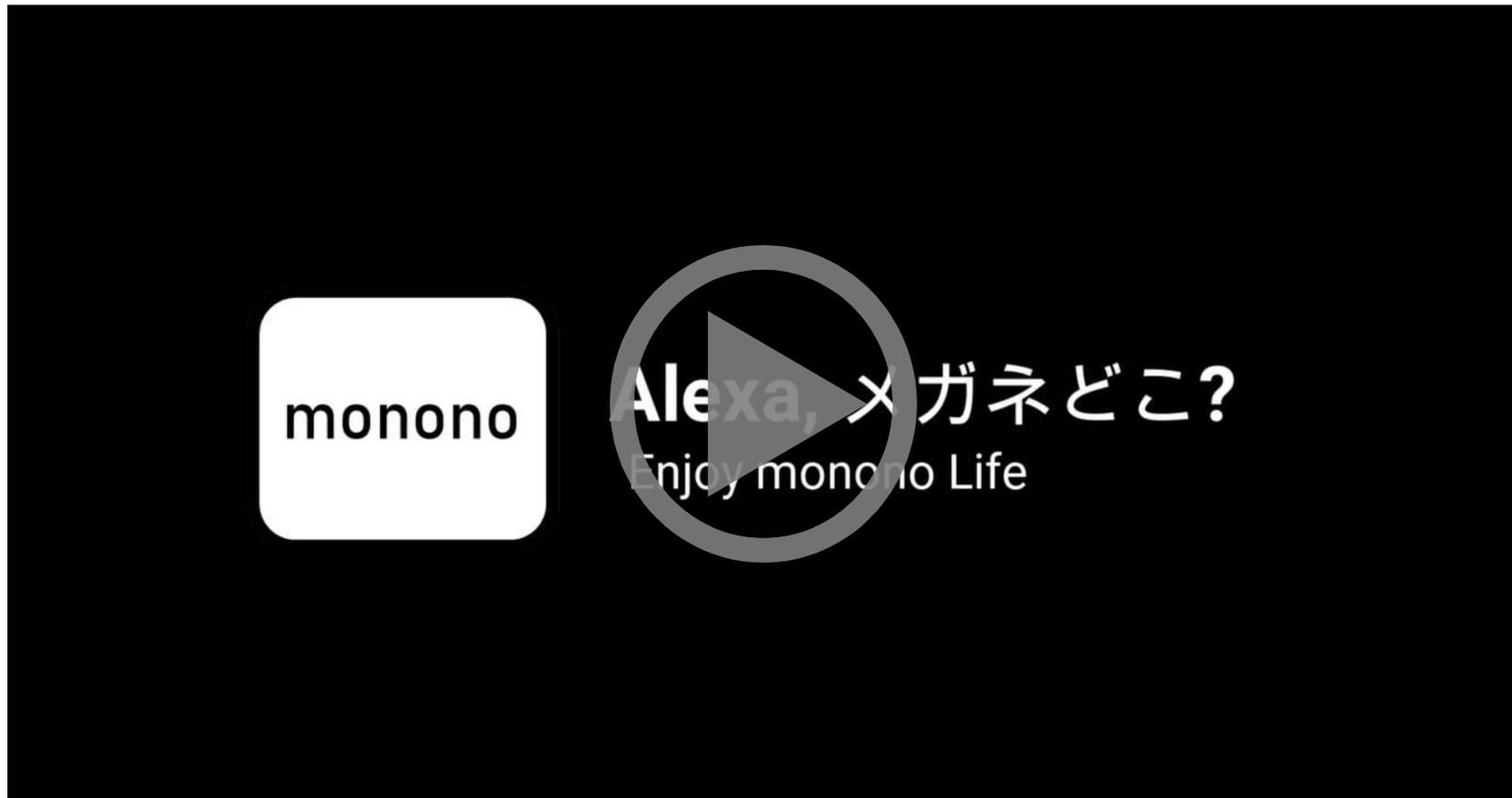
AWSパートナー企業17社74名が参加。



疑似プロジェクトを通じ、クラウドネイティブな開発手法を学び
機械学習やAR/VRなどの最新技術を使ったプロダクトを作成。

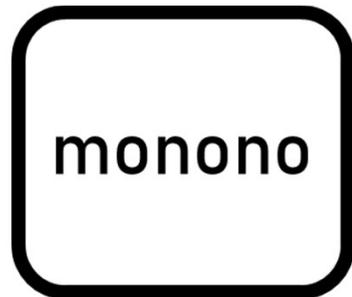


成果物「monono」



成果物「monono」

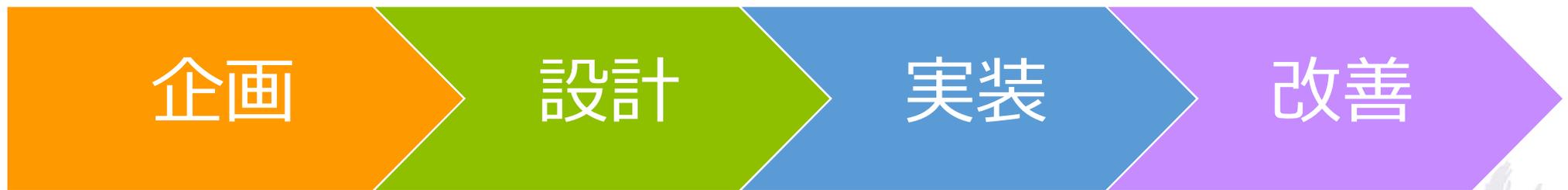
Alexa, メガネどこ？



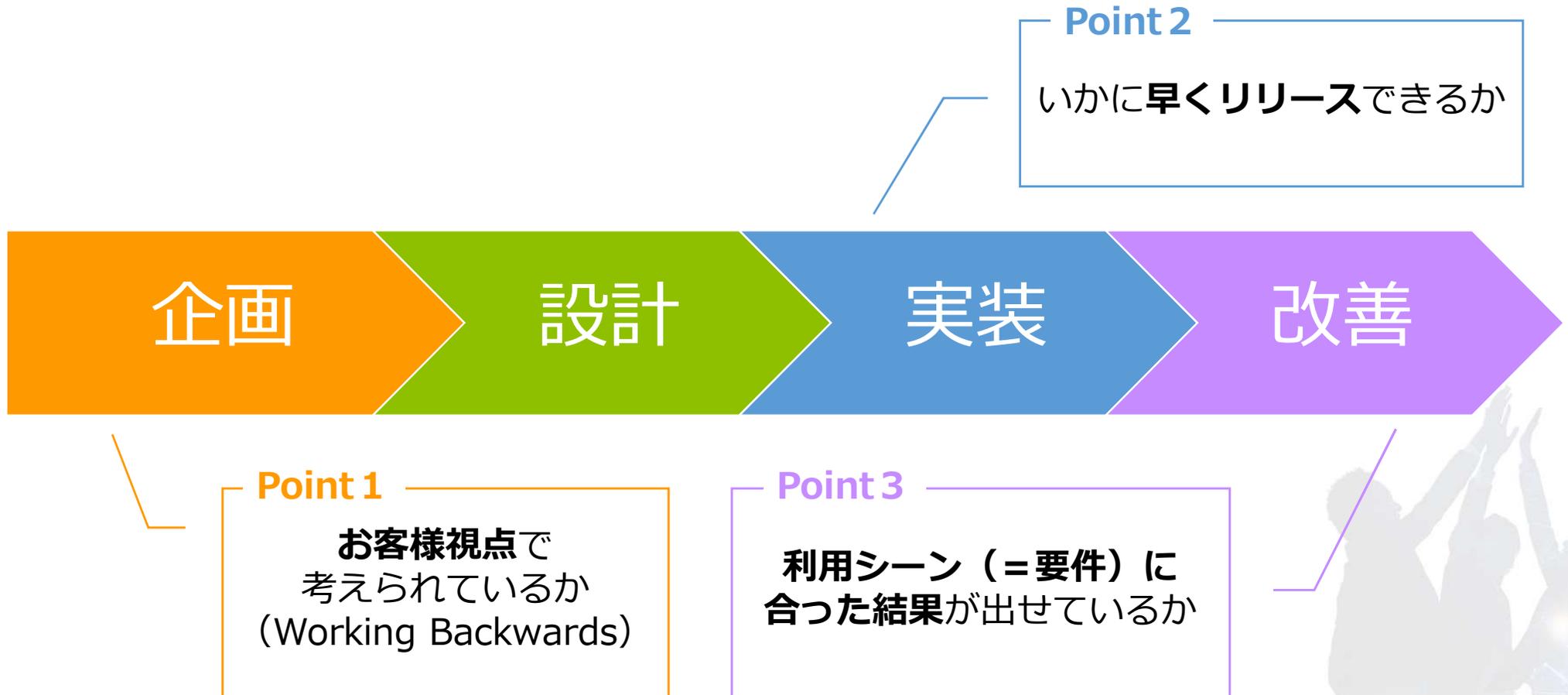
Alexaとカメラを用いた 物体検出サービス



プロダクト構築のステップ

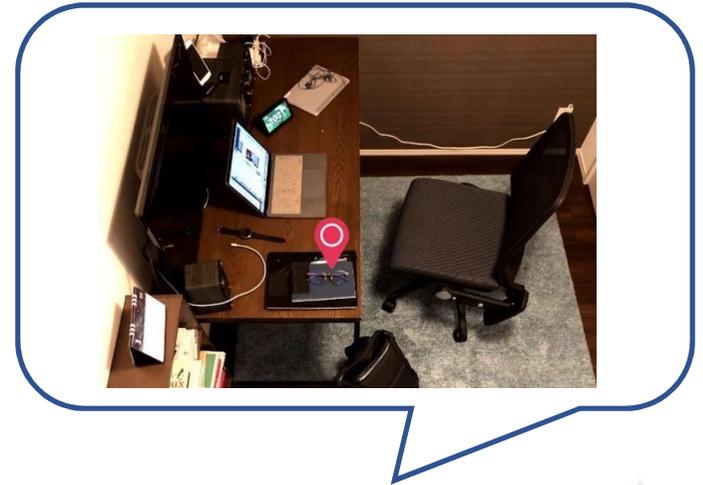


プロダクト構築のステップ



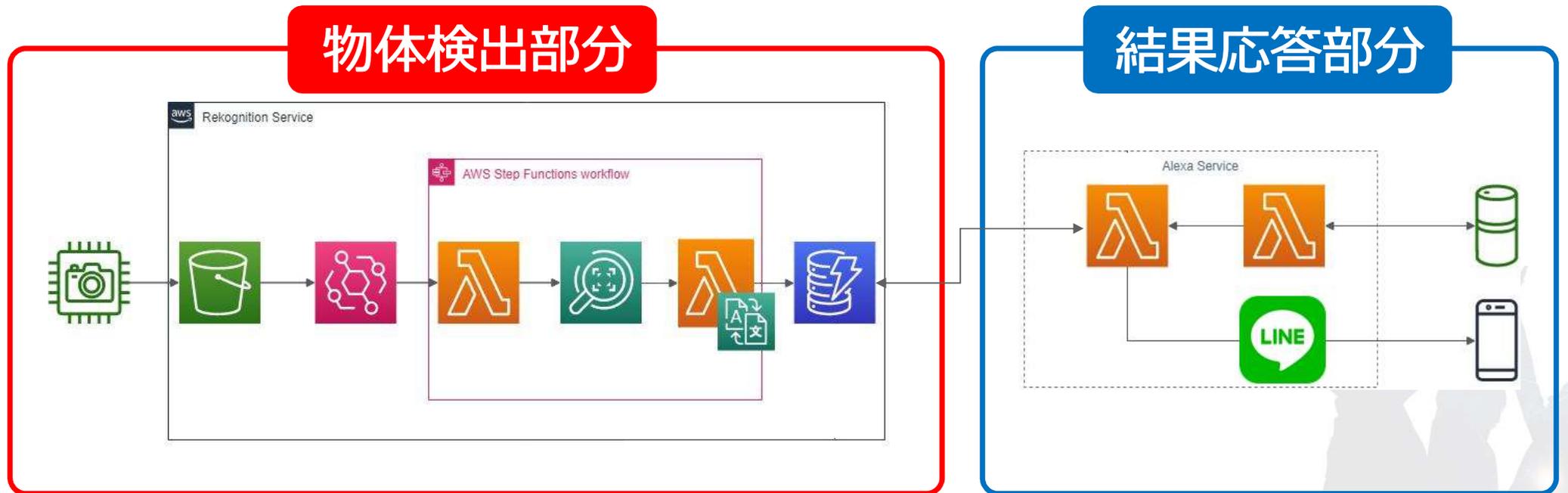
構築のポイント

Point 1 お客様視点

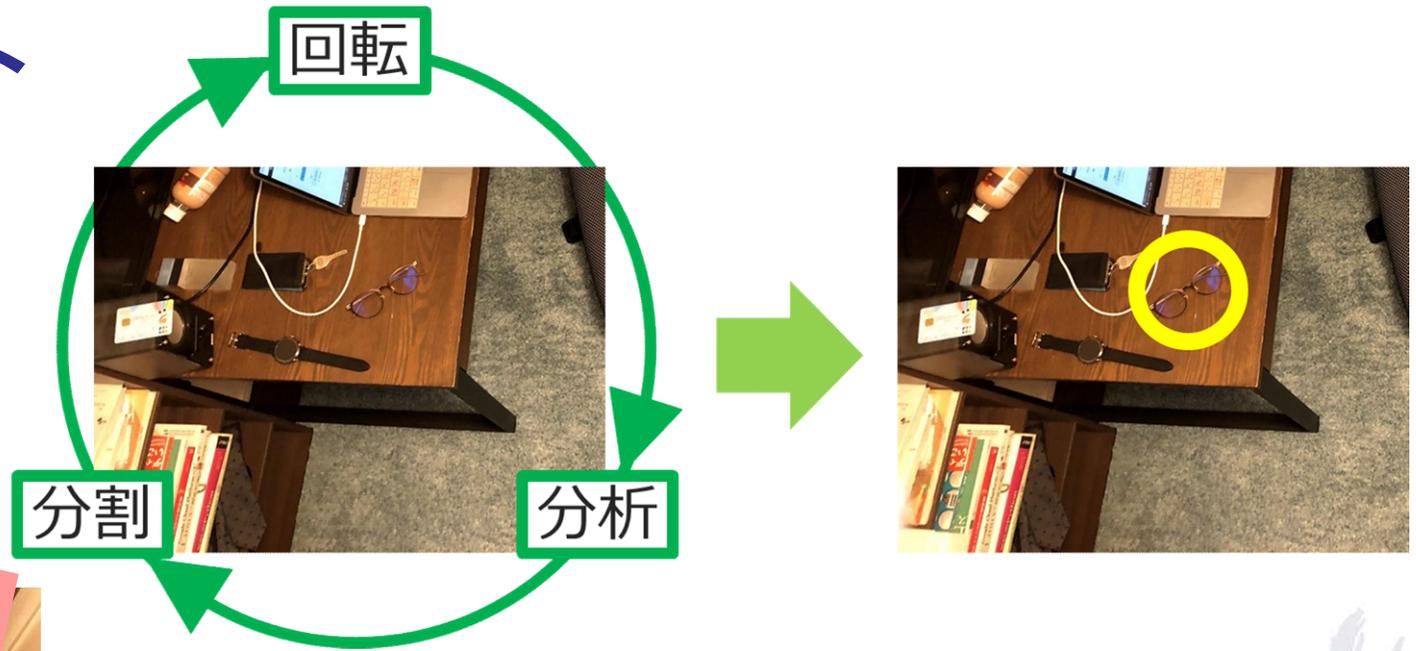


構築のポイント

Point 2 早いリリース



構築のポイント



Point 3
利用シーンに合った結果

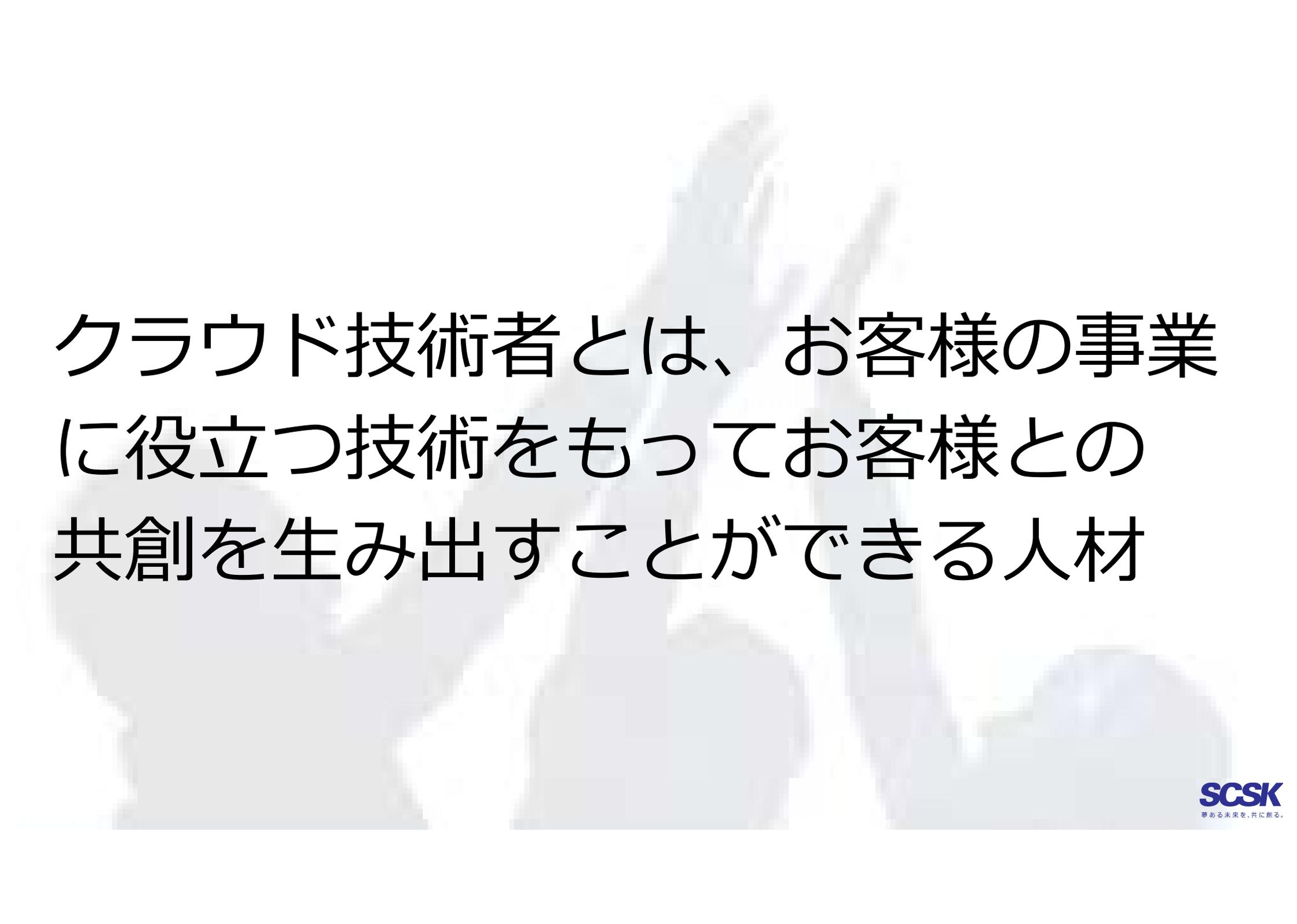


ANGEL Dojo最終成果

結果

身近なテーマである点や
AWSサービスを用いて
独自に工夫している点が評価

ANGEL賞を受賞することができた



クラウド技術者とは、お客様の事業
に役立つ技術をもってお客様との
共創を生み出すことができる人材

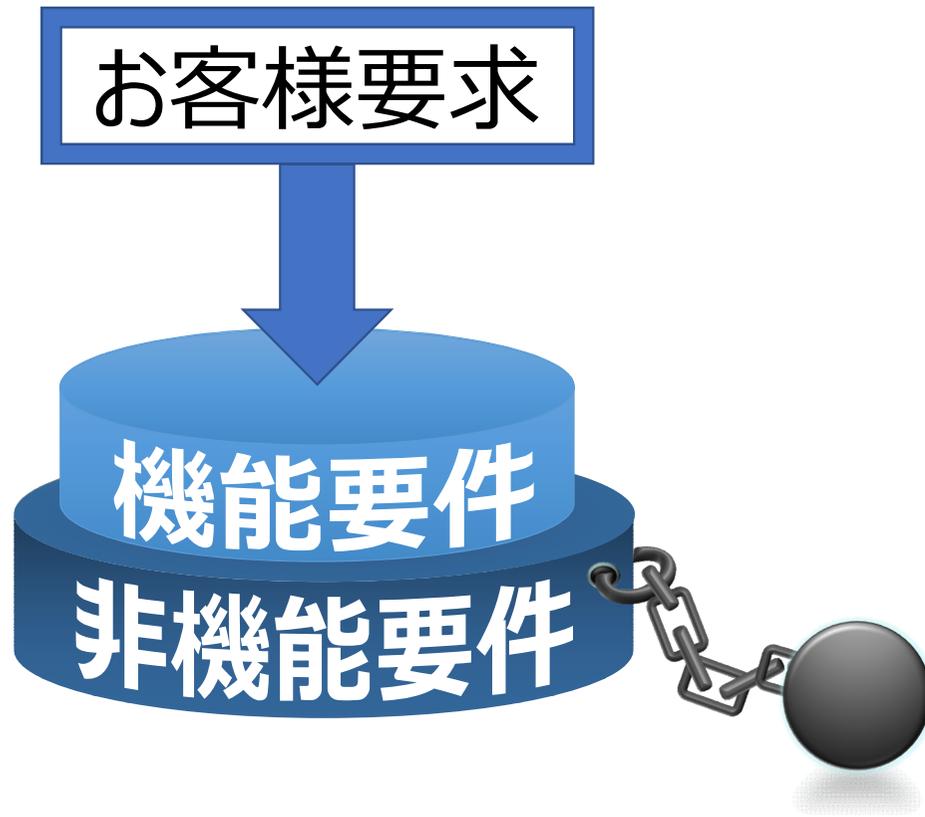
市場に応える変革



市場に応える変革



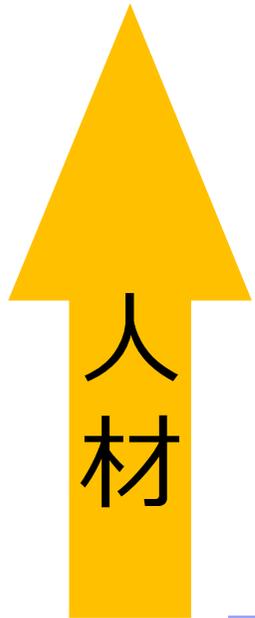
これまで



これから



2019年度部門育成施策



プロジェクト管理 (Agile)

実践 (システム構築自動化)

基礎 (基本サービス、コーディング)

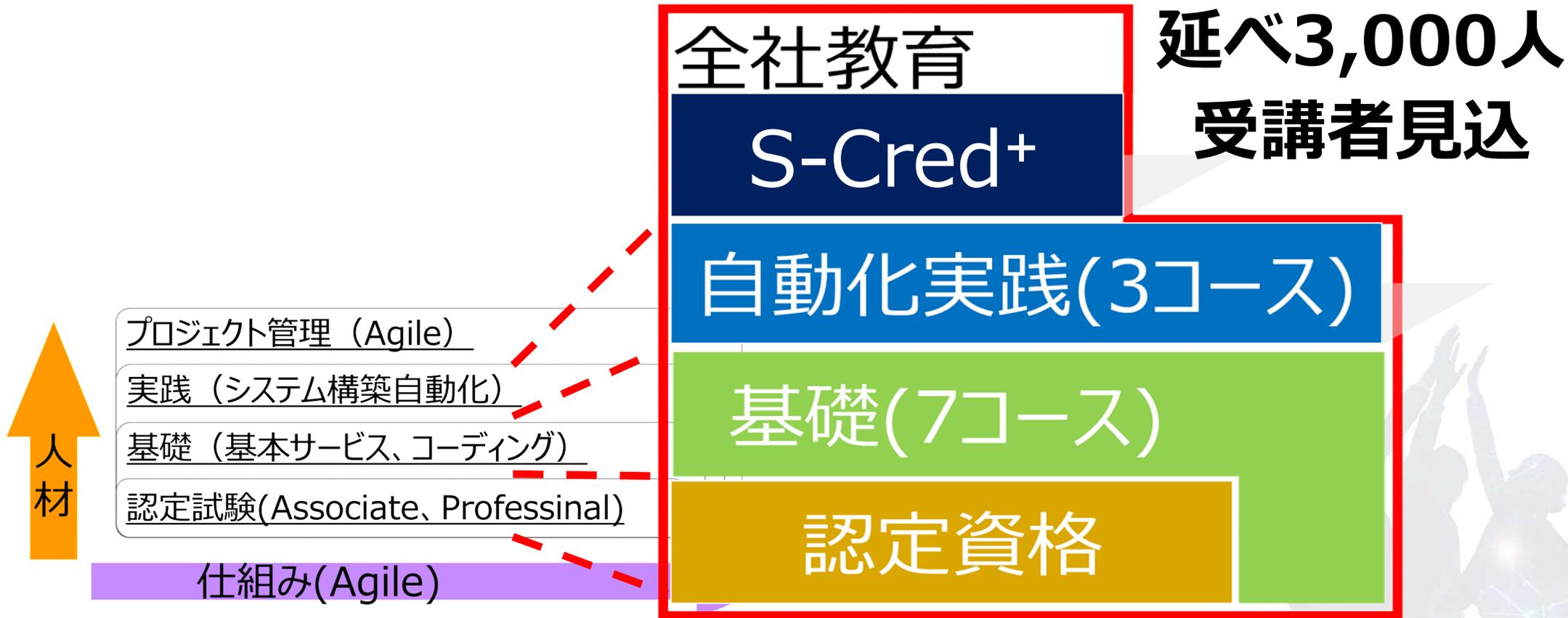
認定試験 (Associate、Professional)

**受講者数
延べ700人超**

仕組み (Agile)

文化の醸成、変革 / 開発融合 (真のDevOps)

部門から全社教育へ



現場の変革の兆し

- 運営を3名ですべてを実施
 - 認定試験Professional合格率50%
 - 教育受講率90%超

ひろのくん（教育管理ツール）

勉強ツール

The image shows two overlapping screenshots. The left one is the 'HIRONOKUN 2020' dashboard, which displays 'AWS認定試験 進捗率 - 部署' (AWS Certification Exam Progress Rate - Department) for the 'ITマネジメント事業部門' (IT Management Business Department). It shows a progress bar for 'SA-A' at 96%. The right screenshot is the 'Hirodemy' website, featuring the logo and the slogan 'Where there is a will, there is a way.' Below the website, there is a 'new' notification for 'お知らせ' (Notice) with links for '更新情報' (Update Information) and '募集情報など' (Recruitment Information, etc.).

現場からの声

一緒に開発したい！！
何か作りたい！



2020年度、そして

- Endeav Dojoの開催
 - 今年は10チーム程度の参加

将来

希望者全員が自ら
学ぶ場として

こんな機能が
欲しい

これを改善
してほしい



Hirodemy

この機能
作りたい!

こう改善したら
使いやすい?



成果

結果

認定技術者1,265（2020.09.25時点）
全社教育への昇格（延べ3,000人受講見込）

新たな文化へとつながる
クラウド技術者育成の足固めができた。